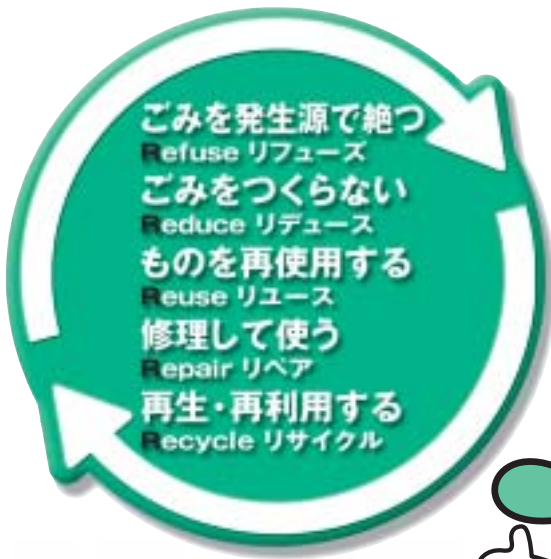


# Rあ〜る

かわにし

vol.10



## 始めよう! ごみの減量 私から 1人1日100g

### 循環型社会とは

大量生産、大量消費、大量廃棄といつくりしを続けてきた日本は、今、深刻なごみ問題に直面しています。これまでの使い捨て社会を続けていると、処分場が不足し、エネルギーや資源も使い尽くすことになってしまいます。

循環型社会とは、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り少なくする社会のことです。循環型社会の実現のためには、第一にごみの発生を抑制し、第二にごみを再使用、再生利用するなど資源として利用し、最後にどうしても利用できないものは適正

に処分することが徹底されなければなりません。

### 川西市の現状

15年度の市民一人一日当たりのごみ排出量は、千二百三グラム。10年前の5年度に比べ百十二グラム増えています。

ビンや缶、プラスチックなど、資源としてリサイクルしているものは全体の十七・八%。

ごみをルールに従って分別することによって、大切な資源として活かすことができます。

循環型社会をつかっていくためには、市民の皆さんと事業者、行政がお互いに協力し合い、それぞれ

れの役割を果たしていくことが必要です。

### ご存知ですか? 五つの「R」

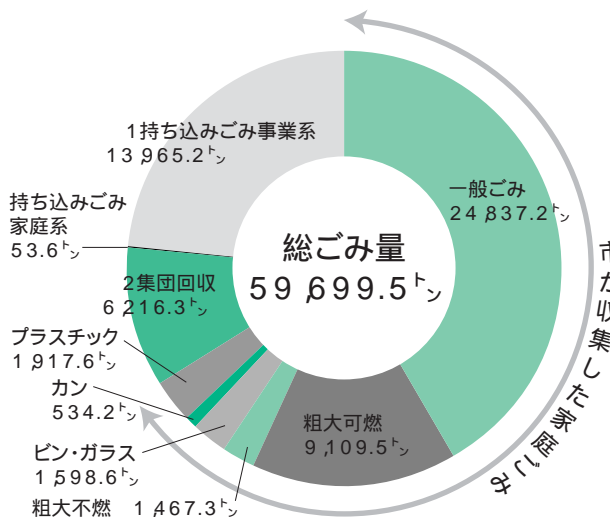
リデュース(発生抑制)ごみを減らす、リユース(再使用)もう一度使う、リサイクル(再生利用)再び資源として利用する、の三つの頭文字をとって「3R」と呼んでいます。さらに、兵庫県ではリフューズ(断る)不要なものは受け取らない、リペア(修理する)修理して長く使う、を加えて「5R」に配慮した生活を推進しています。

### ごみの減量にご協力を!

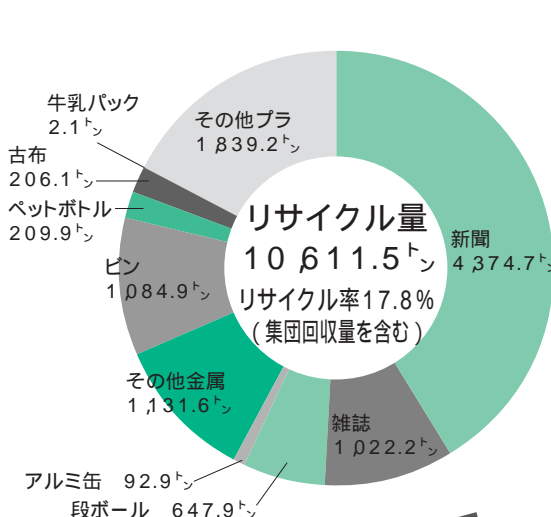
平成15年度  
1人1日のごみ排出量  
**1,023g**  
リサイクル率 **17.8%**

平成21年度までの目標値  
1人1日のごみ排出量  
**934g**  
リサイクル率 **25%**

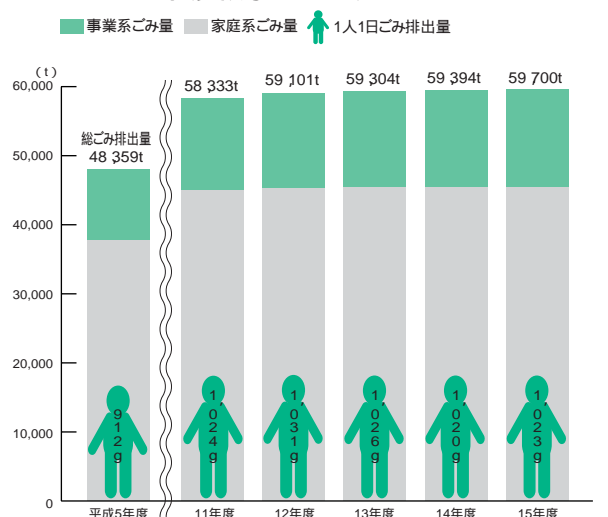
総ごみ排出量 (平成15年度)



リサイクル量 (平成15年度)



年度別のごみ量は...



1 事業系ごみ内訳 (トン)		2 集回収内訳 (トン)	
一般ごみ	11,618.3	新聞	4,374.7
粗大可燃	1,888.3	雑誌	1,022.2
粗大不燃	10.2	段ボール	570.8
ビン・ガラス類	116.5	古布	206.1
缶類	108.6	アルミ缶	40.4
プラスチック類	223.3	牛乳パック	2.1
計	13,965.2	計	6,216.3

不法投棄は法律で罰せられます。

### パソコンの処分方法

パソコンを購入したメーカーに直接申し込んでください。

### 家電四品目の処分方法

(いずれの場合も定められたリサイクル料金と収集運搬料金が必要です。)  
新しい製品に買い替えの場合、新しい製品を買った店で引き取ってもらう。廃棄する場合、廃棄する製品を購入した店で引き取ってもらう。  
どこで購入したかわからない場合、兵庫県電機商業組合川西支部(795-1758)で引き取ってもらう。ください。

家電四品目(テレビ・冷蔵庫及び冷凍庫・洗濯機・エアコン)とパソコンは市では収集・処理していません。



チリ(ごみ)もつかえば宝の山となる  
(ハイムーン作「ゴミック廃貴物」日報出版より転載)